

地域おこし協力隊が三原で過ごす日々

みはライフ!

市外から移住して来た9人の隊員が、地域課題の解決に向けて活動中!



今月の担当は
山下 紘史
です!



▲観光客に楽しんでもらえる体験やスポットを探しています。

【出身】山県郡安芸太田町
【趣味】魚釣り、珈琲、観光地巡り
【活動エリア】市内全域
【活動テーマ】観光振興、インバウンドガイド



地域おこし協力隊の活動は市公式noteで!



☎ 地域企画課
TEL 0848-67-6011

広島空港発着の国際線は、台北、大連・北京、上海、香港、ソウル、ハノイがあり、多くの外国人観光客が広島を訪れています。こうした需要を地域振興に結び付けられるよう活動し、三原がもっともっと盛り上がるよう頑張ります!

令和6年6月に地域おこし協力隊に着任し、現在は観光振興をテーマに活動しています。前職の経験や県出身であることの土地勘を生かして三原の魅力を海外の人に広め、知ってもらうインバウンドガイドをめざしています。

私は生まれも育ちも広島県内で、山や川、海に恵まれた広島が大好きです。協力隊員になる前は広島空港の消防職員として働き、毎日三原に出勤していました。

「三原の魅力を海外に発信します!」

あんしん通信

事故や犯罪、ゼロカーボンやごみに関する情報など、生活に役立つ情報をお届けします。



◀リチウムイオン電池が発火する様子



不燃物の中から出てきたリチウムイオン電池入りの家電製品

☎ 環境施設課 TEL 0848-63-1210 FAX 0848-67-6069

[その4]

捨て方注意! リチウムイオン電池

全国のごみ処理施設で火災が多発原因の多くはリチウムイオン電池!

リチウムイオン電池が発火する映像を見たことがありますか? 全国のごみ処理施設で起きる火災原因の多くはリチウムイオン電池の誤った捨て方によるものです。

リチウムイオン電池は小型でたくさんの電気を蓄えられるため、多くの製品に使われています。しかし、強い衝撃が加わると発火する性質があり、誤った分別で捨てる処理の過程で火災が発生し、人命や施設に大きな被害が生じる恐れがあります。市では、収集した不燃物を手で選別して誤った分別で出されたごみを除去していますが、それでも紛れ込んだリチウムイオン電池による発火・発煙を確認しています。

リチウムイオン電池は、端子部分にビニールテープを貼って絶縁処理をして「発火性・有害ごみ」として捨ててください。家電製品から取り外せない場合は、製品がまるごと「発火性・有害ごみ」になります。正しい分別を徹底し、火災を起こさないようにしましょう。

今月のポイント

令和6年のSNS型投資詐欺・SNS型ロマンス詐欺発生状況

●広島県内 ()は前月比
発生件数: 291件 (+23件)
被害総額: 約31億856万円 (+9,286万円)

●三原警察署管内
発生件数: 14件 (+4件) **注意**
被害総額: 約9,428万円 (+2,341万円)

※令和6年10月末。

- 多発!リチウムイオン電池の誤った捨て方による処理施設の火災
- リチウムイオン電池は必ず「発火性・有害ごみ」として捨て、金属端子部分をテープで絶縁!



目標を立てましょう！



あけましておめでとうございます。本年も、どうぞよろしくお願ひします。

一年の初めに、目標や計画を立てる人も多いと思いますが、何よりも大切にしてほしいことは健康です。「健康維持のため〇〇をする」など、一つで構いませんので、健康に関する目標を加えてください。日々のウォーキングや早起きなどでもいいですが、私がおすすめたものはがん検診や健康診査を受けることです。日本人の約2人に1人ががんになるといわれますが、早期発見・治療によって多くが治るといわれています。広島県はがん検診の受診率が「胃」以外の項目で全国平均よりやや低くなっています。まだ行動に移せていない人は「がん検診を受けること」を目標にしてはいかがでしょうか。

また、食生活の改善も大切です。食生活改善推進員(食推さん)が、講習会などで食育の取り組みを進めてくれています。私も祭りや行事に参加した時、



▲市の食推さんは、市民の栄養改善や食生活の改善に寄与したとして令和6年10月に「栄養関係功労者厚生労働大臣表彰」を受賞されました

食推さんの出展ブースで分かりやすく食生活の改善策を覚えてもらいました。例えば、減塩を心掛けることで高血圧などのリスクを下げるができます。「塩味の薄い食事に慣れる」「麺類は汁を全部飲み切らない」などを始めるのも良いかもしれません。

市としても、全ての市民が健康に暮らすことができるように、さまざまな施策を進めます。皆さんにとって、令和7年が健やかな年となりますように！



ニュージーランド出身の
国際交流員コラム

● Vol.16 ●



CIR (国際交流員)
ジェイク・ロコブ



右側がオークランド市のスカイタワー

新年の祝い方ーニュージーランドスタイルー

あけましておめでとうございます！初日の出を世界で最も早く見られる国の一つであるニュージーランドでは、1月は夏にあたり、年越しのお祝いはワクワクするイベントです。

今回はニュージーランドの一般的な新年の祝い方を紹介します。

- ①友人や家族の家に集まってビールやBBQなどを楽しみながら日没を待ちます。
- ②各都市で毎年行われる花火を見るために、ビーチや公園などその街を代表する場所に集まります。特にオークランド市のスカイタワーが人気です。
- ③午前0時が迫ってくると、みんなで「3! 2! 1!」とカウントダウンを始め、年が変わった瞬間、お互いに「ハッピーニューイヤー！」と元気よく新年の挨拶を交わします。

知ってる?

ニュージーランド

毎日、太陽が最初に昇る街

ニュージーランドの北島の東海岸に位置するギズボーン市は、毎日世界で最初に夜明けを迎える都市として有名です。この地域は「Tairāwhiti (タイラフィティ)」とも呼ばれ、マオリ語で「太陽が水面を照らす海岸」という意味です。

Information for foreign
nationals in Mihara

◀ CIRが三原の
魅力などを発信中! ▶

Instagram & Facebook



◀ Instagram

Facebook ▶

